

## Y25b TMTにおける国際的な教育・広報・普及活動の検討状況

青木和光, ほか国立天文台 TMT 推進室

国際協力で建設を進めている超大型望遠鏡 TMT では、プロジェクトとして教育・広報・普及活動などを検討するワーキンググループを組織し、メンバー国からそれぞれ参加をえて昨年から活動を行っている。グループは WEPOC とよばれ、これは Workforce pipeline, Education, Public Outreach and Communications の略称である。

当面の目標としては、TMT の米国内の社会貢献および建設地であるハワイにおける人材育成や教育活動を検討し、2015 年に米国国立科学財団 (NSF) へ提出する中間報告書にまとめることである。また、これらの活動を手始めに、国際プロジェクトの特色を活かしたこれらの活動全般を推進していくことを目指している。

2014 年 10 月には東京において会合を開き、天文学あるいは科学・技術における TMT の価値はなにか、それを活かせる活動はなにか、という議論を行った。また、日本の教育・広報普及活動について紹介し、意見交換を行った。WEPOC の活動状況を紹介し、議論を行いたい。